

ACMP Concert Series

2011年12月16日(金)ー12月18日(日) <http://www.acmp.asia/>

東京電機大学 神田キャンパス 丹羽ホール

http://atom.dendai.ac.jp/info/access/kanda_map.html

入場無料

2011年12月16日(金) Media Project Vol. 10 開場 17:30 開演 18:00
全フィクスト・メディア K4C “ほのぼの”

| | | |
|-------|---|---------|
| 横溝杏美 | 時はやがて語る (初演) | [音響] |
| 江村瑤子 | たゆら | [映像+音響] |
| 柴山 拓郎 | Airscape -rev.2 (4chRemix, 2007/2011) | [音響] |
| 中村友香 | STM for video | |
| 根本愛莉 | KUKURImoto for video | |
| 今井慎太郎 | Figure in Aperture | [映像+音響] |
| 由雄 正恒 | Surround-sound-lights no.3 - 3rd movement | [映像+音響] |

2011年12月17日(土) Sonic Arts Project Vol. 3 開場 17:30 開演 18:00
個性的な楽器とその音楽

| | | |
|------|---|--|
| 班文林 | 第一次感受到悲痛与矛盾——为女高音、二胡与计算机而作 (初演) | |
| | ソプラノ: 孟 ファンジェ, 二胡: 李 英姿 | |
| 有馬純寿 | Improvisation with Laptop | |
| 安藤大地 | Towards to Black Plume: an improvisation work for a live interactive breeding system and a saxophonist (初演) | |
| | サクソフォン: 穴戸陽子 | |
| 今堀拓也 | 鍊金術 | |
| | Vibraphone + Marimba: 正木恵子 | |
| 長嶋洋一 | Ural Power (日本初演) | |
| 森威功 | Over the Blue (2008) | |
| 莱 孝之 | ヴァイオリンとコンピュータのための「Active Figuration」(2009) | |
| | ヴァイオリン: 星野 沙織 | |

2011年12月18日(日) Asia Computer Music Project 開場 14:00 開演 14:30
ネットワーク音楽 & Pipa vs 琵琶

| | | |
|------------------|---|--------|
| Richard Dudas | Prelude for Clarinet and Computer | (2006) |
| | クラリネット: 中里真也 | |
| 中村 滋延 | 映像音響詩 《TAMEIKI--ラオスの旅の思い出》(初演) | |
| 水野みか子 | フルートとピアノによる二会場遠隔演奏のための「Telequantum」 | |
| | フルート: 丹下聡子(東京会場), ピアノ: 杉江さやか(名古屋会場) | |
| 小坂直敏 | Maxとの対話 ヴァイオリンと電子音響のための (2011, 改訂初演) | |
| | ヴァイオリン: 星野 沙織 | |
| | Unfinished Work for experimental film and music (2011, 6'30") | |
| | Composer: Seongah Shin Experimental Film: Haejung Cho | |
| Chih-Fang Huang: | “Image I” for Pipa and Electroacoustic Music | |
| | Pipa: En-ju Lin | |
| 小川 類 | 止揚ー薩摩琵琶とエレクトロニクスのための (2010) | |
| | 薩摩琵琶/首藤久美子 | |

共催: 東京電機大学 未来科学部, 先端芸術音楽創作学会(JSSA), Asia Computer Music Project (ACMP)
後援: 日本電子音楽協会 詳細は <http://www.acmp.asia/> 研究発表も開催

ACMP Concert Series

第11回JSSA研究会／Asia Computer Music Project 2011, Tokyo 合同会議 内 コンサート

◆ **Media Project Vol. 10** 12月16日(金) 開場 17:30 開演 18:00
(全フィクストメディア) K4C “ほのぼの”

一般の人から現代の音楽やコンピュータ音楽に対して、「暗い、怖い、宇宙的、推理小説のBGMに合う」などの感想がよく聞かれる。過去には、これらの一面的な印象を与える作品がより多かったように思われるが、現在ではより豊かな表現を求めて作家は日々研鑽を積んでいる。本シリーズはK4Cをいろいろと読み替え、与えられた御題に応えることにより、コンピュータ音楽でさまざまな表現が可能であることを示して、この分野をより啓蒙することを目的としている。

ここでは、K4C、を「けいようし」と読み、さらに、さまざまな情感、情動を表す言葉の一つ決め、小坂選によりこの印象に合う作品を紹介する。今回は、“形容詞”そのものではないが、「ほのぼの」という言葉を選び、暖かいもの、メルヘンのような要素を持つ表現している作品を集めようと考えた。そのため、由雄作品のように、本来の作品中の一部を切り出して紹介しているものもある。

◆ **Sonic Arts Project** 12月17日(土) 開場 17:30 開演 18:00
”個性的な楽器とその音楽”

ライブ演奏の中で、楽器は音楽の命。長嶋作品のように、手作りの楽器を初めとして、ローカルな楽器、ラップトップの即興など、標準的な楽器とともに個性的な楽器の競演する一夜。

◆ **Asia Computer Music Project** 12月18日(日) 開場 14:00 開演 14:30
“ネットワーク音楽 & Pipa vs 琵琶”

アジア諸国は近くて遠い。遠隔地と音楽を考えると、ネットワーク音楽が自明である。ACMPの一つのテーマとして、いくつかの拠点を結びながら同時に音楽をすることをイベントの一つとしたい。その手始めに、水野作品による名古屋市立大と東京電機大とのネット接続の音楽を体験する。

また、もう一つのテーマはアジア固有の楽器である。ルーツが同じで異なる地域で異なる発展を遂げたものは、言語も、将棋も枚挙にいとまない楽器もその一つであるが、その変化の速度の差が興味深い。今回はbiwaとpipaを対比して、この楽器の潜在性を探る。(小川作品、Huang作品)

企画・制作：小坂直敏
音響：有馬純寿，柴山拓郎，森威功，今堀拓也

連携企画
たいせつな人と聴く電子音響音楽(11'12/25)
主催：日本電子音楽協会
<http://jsem.sakura.ne.jp/jsemwp/>

